

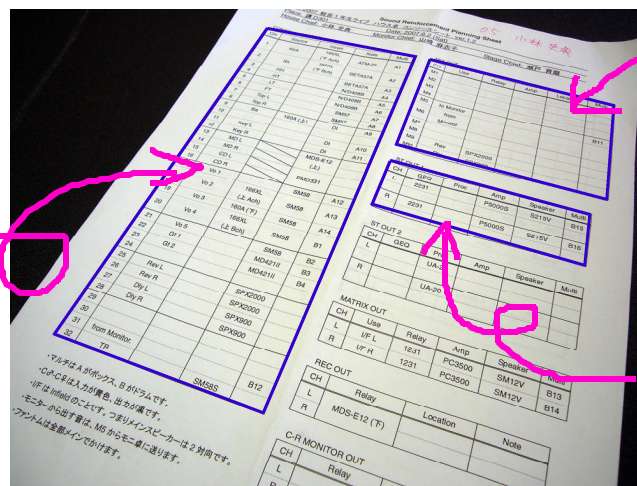
2007.6.4 ver.1.0

Advanced Creators 05 小林 史典

イベントではどんな機材を使って、どんな感じに組むのか…といった情報をスタッフ間で共有するために、いくつかの書類を作ります。ここでは音響で使う書類を説明します。

## 1. コンソールシート

コンソールシートは、卓周りの結線の仕方を書く書類です。卓のどの端子に何をつなぐかが書いてあります。卓スタッフはこれを見ながら卓周りの結線します。



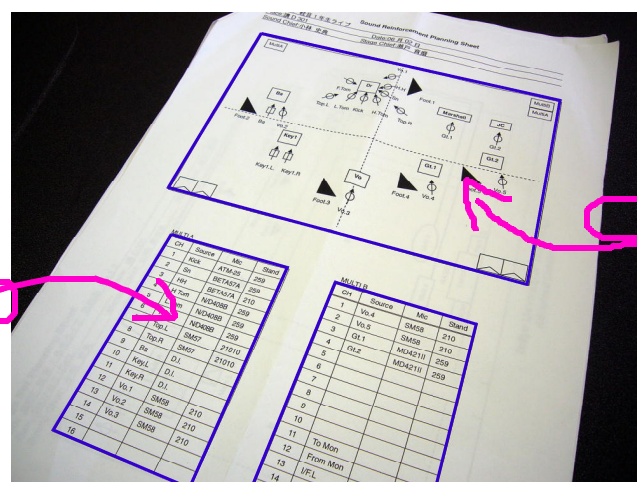
ここにマイクやDI、再生機など、卓のインプットにつなぐものを書く。

ここにモニターやエフェクターなど、卓のAuxアウトプットに網雲につなぐものを書く。

ここにメインスピーカーなど、卓のSTアウトプットにつなぐものを書く。

## 2. 舞台図

舞台図は舞台上のセッティングやマルチの結線の仕方を書く書類です。舞台スタッフはこれを見ながら舞台周りの結線します。



ここにマルチのチャンネルと、使うマイク、スタンドを書く。

ここにマイクやスピーカーの位置など、舞台上のセッティングを書く。

### 3. 機材リスト

機材リストには、卓・舞台それぞれが使う機材の名前と個数が書いてあります。機材チェックのときや当日に数を確認するときは、これを見ながらチェックします。

ここに機材の名前を書く。

ここに機材の個数を書く。  
( )の中は予備を含めた数。

数を数えたらここにチェックする。

### 4. レパ表

レパ表は、出演するバンドやグループごとのセッティングや、音の要望などを書いた書類です。演者さんに記入してもらったものをWordなどで打ち込みます。場転のときはこれを見ながらセッティングします。

ここに立ち位置やマイクなどのセッティングを書く。

ここに演奏する曲を書く。

ここに音響や照明への要望や連絡事項を書く。

### ちなみに…

これらの書類は各チーフが作成します。コンソールは卓チーフ、舞台図は舞台チーフ、機材リストは卓チーフと舞台チーフ、レパ表は総合チーフが作ります。このうちコンソールと舞台図は各チーフが話し合ってプランを立て、そのプランで必要な機材を機材リストに記入します。コンソールと舞台図は合わせて「仕込み図」と呼んだりもします。

作った書類は総合が人数分印刷する、作成者が印刷する、メールでスタッフに送って各自で印刷する…などの方法でスタッフ全員が書類を持つようにします。